

入場無料／途中入退室可

12/16 Sat. 14:30-19:30

@鹿児島大学法文学部2号館2Fラーニングコモンズ2

14:30-14:40 趣旨説明

14:40-16:00 セッション1：サウンド／ノイズ

城一裕（九州大学）「メディアの過去から音を生み出す：

《メリさんの羊》(2019), 《We Were Away a Year Ago》(2023)」

秋吉康晴（京都精華大学）「ノイズの考古学—ユッシ・パリッカの唯物論的メディア論への応答」

16:10-17:30 セッション2：ヴィジュアル／メディウム（概念の転置）

佐伯拓海（九州大学）「発光細菌とデジタルシルクスクリンによる時間的展開を持つイメージ」

大久保遼（明治学院大学）「映像と万博：1985年のテレビとコンピュータ・スクリーン」

17:40-19:00 セッション3：文学／身体

井原慶一郎（鹿児島大学）「ディケンズ研究とメディア考古学：『クリスマス・キャロル』を中心に」

太田純貴（鹿児島大学）「メディア考古学とスクリーン・スタディーズの交差点としての自転車」

19:00-19:30 全体ディスカッション

参加申し込みはこちら



メディア考古学と スクリーン・スタディーズ

Between Media Archaeology and Screen Studies